

OPACで資料を検索（図書）

図書館には、約91万冊の図書と、約11,000種の雑誌類、約24,000点の視聴覚資料があります。これらの中から、読みたい1冊の図書や雑誌をブラウジング (p. 7参照) で探し出すことは、至難のわざと言えるでしょう。しかし、OPAC (Online Public Access Catalog) と呼ばれるオンライン蔵書検索システムを利用すれば、図書館が所蔵する資料の情報を簡単に探し出すことができます。

OPACは、広島修道大学図書館のホームページよりアクセスすることができます。また、スマートフォンやタブレット端末でも利用できます。

広島修道大学図書館HP <<https://library.shudo-u.ac.jp/>>

1. 検索キーワードを入力し、 ボタンをクリック



タブをクリックすると、検索するシステムを切り替えることができます。OPACを利用したいときは、OPACのタブを選択してください。

書名や著者名、出版社などの具体的な検索条件が決まっているときは、「詳細検索」ボタンから詳しい条件を指定して検索することができます。

2. 検索結果一覧画面から資料を探す



検索条件を細かく指定する方法など、OPACの詳しい使い方がわかります。

出版年やタイトルなどの順番で検索結果を並べ替えることができます。

タイトルをクリックすると詳細な情報が表示されます。

資料の種類や著者名、出版年などの条件で検索結果を絞り込むことができます。

読みたい資料が見つからないときは？

検索キーワードを他の言葉に言い換えてみましょう。例えば「子ども」は「子供」や「こども」、「児童」、「小学生」などに言い換えると、ヒットする資料の範囲が広がります。また、検索キーワードは「廃棄物を減らすための対策」のような文章ではなく、「廃棄物 削減 対策」のように単語で区切った方がヒットしやすくなります。



3. 検索結果詳細画面で資料の情報を確認

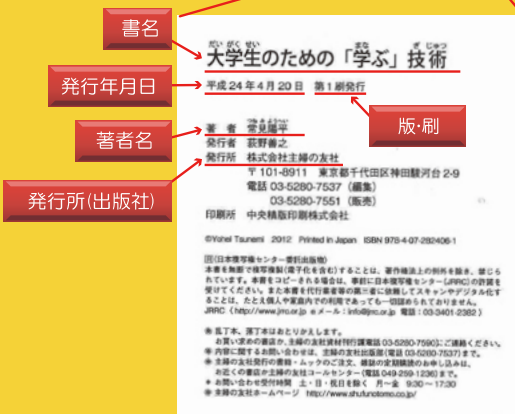
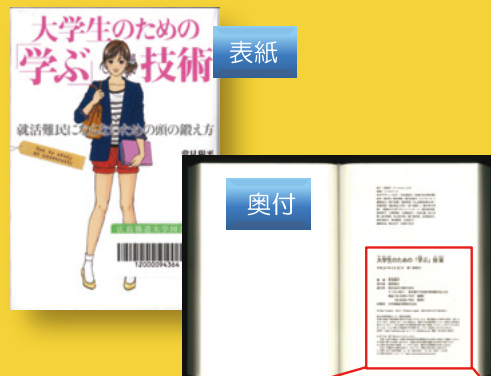


この画面では、資料に関する3種類の情報を確認することができます。

- ①書誌情報* (タイトル・編著者名・出版年など)
- ②所蔵情報 (所在・請求記号など)
- ③利用情報 (貸出状況・予約人数)

* 書誌情報は、資料を特定するための情報です。

実物での書誌情報の確認



検索した資料を図書館で探すためには、「所在 (p. 4)」と「請求記号 (p. 7)」を確認する必要があります。

所在とは、資料が置かれている (=配架されている) 場所のことです。本学の図書館では、2階・3階、書庫1層・2層・3層及び1階書庫 (洋図書) に図書が配架されています。

この本の場合は、図書館の「3階一般図書」へ行って、「377.15/Ts 77」という請求記号を探せば見つかります。

※所在が「教員研究室」「院生研究室」となっている資料は、貸出の際に所定の手続きを行い、教員より許可された場合にのみ貸出可能です。

表紙や奥付から、資料の書誌情報を確認することができます。書誌情報は、資料を特定するための情報です。

レポートや論文を書く時には、参考にした文献の書誌情報をリストにして記載する必要があります。(「参考文献リストを作る」pp. 46-47 を参照)

OPAC は、図書館の開館・閉館に関わらず、いつでも利用可能です。図書館 HP へアクセスしてご利用ください。

